



全大成(ぜん・たいせい)

フューチャー・ジャパン・メンター・ネットワーク(FJMN)リーダー。中国北京出身。両親の仕事の都合で、3歳から12歳まで日本で育つ。北京第二外国语大学卒、セントジョーンズ大大学院政治学部で修士課程修了。2014年1月からJaNetに参加。FJMNでは2代目のリーダー。

榮枝洋文(さかえだ・ひろふみ)

デジタルインテリジェンス社取締役。日本の広告会社アメリカ法人CEO兼副社長を経て、デジタルマーケティングコンサルタントとして現職に就く。NPO法人JaNet理事長、フューチャージャパン・メンター・ネットワーク(FJMN)発起人、NY一旗会メンバー。コロンビア大学経営大学院(MBA)修了。

柴林 飲らば若主をされ
いな水辺に連れて行つてあげるけど、水を飲むか飲まないかはその人次第だからね。

榮

ね。 復立したなどか、自分の得失を思って活動を始めた部分もあります。活動をする中で、榮枝さんはじめ、支援者の皆さん、「若手に渡す」ことを実践しているのを見たり、困難を一つ一つ突破して結果を出していく姿を見ていると、何かもうひと大きな意味で、自分たちも、社会に貢献したいと思うようになります。

先人の恩恵によつて今がある——榮枝
自分たちも社会に貢献したいと思う——全

—FJMNの活動について

ニユーヨークの日系企業と若手の活性化を支援するフューチャー・ジャパン・メンターネットワーク(FJMN)のリーダー、全大成さんと、FJMN発起人で、同会支援者の一人であり、FJMNの活動母体となっているNPO法人Jameimaに対談。

教えてください。現在は企業お話を聞く、「社
1」を定期的に開
企業と企業をつ
と、そしてそこ
が学ぶ機会を作
土台にしています
日系コミュニケーションティ
お手伝いをして
がりを深めること
しています。

榮枝 ニューヨークという
土地柄、企業のエグゼクテ
ィブが集まっていて、海外に
いる同胞のよしみで、話を

全 F J M Nは2013年に発足して以来、主旨を理解し、協力を申し出てくださっている企業が80社、寄付など実際にコミットしていく企業が10社。個人寄付も増えました。

留学生の就活支援団体ではないのですよね？

い、就職が決まつたよね。

全 いい。でも前年のフォーラムではグローバルビジネスについて聞かれても、答えられなかつた。FJMNの活動に携わり、社長セミナー、会社訪問を通じて、いろいろな知識を吸収し、気付きもあり、今回は自分の見解を話せました。

榮枝 そこだよね。留学生や駐在員がニューヨークに来て、英語の勉強や自分の会社のことだけに時間と労力をかけ過ぎる。それも大

— 横枝さんは、いろいろな局面で、若手の支援をされています。何の得があるの」と言わせませんか?

横枝 よく言われます(笑)。「何かメリットあるの」とか。単純に、若手の火は消してはいけないと思うからやっている。自分も先人の恩恵によって今がある。だから次にそれを渡さなくちゃいけないと。F—I MNがすごいと思うのは、社会の底上げになると考えてほしい。

気になる二人の

NY 対談

2人だからできる話がある。
気になる人たちが、
一つのテーマについて対談する。

榮枝洋文

テーマ

若者の未来